

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産のうち、償却資産については定額法を採用しています。
- (2) 引当金の計上基準
- ①貸倒引当金  
貸倒懸念債権について、回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しています。
  - ②退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるために、退職金規程に基づいて期末要支給額を計上しています。
- (3) 消費税等の会計処理  
免税事業者のため、税込方式と同様の処理となっています。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	93,822,893	7,946	0	93,830,839
小 計	93,822,893	7,946	0	93,830,839
特定資産				
退職給付引当資産	4,267,312	176,141	0	4,443,453
小 計	4,267,312	176,141	0	4,443,453
合 計	98,090,205	184,087	0	98,274,292

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当 額)	(うち一般 正味財産か らの充当 額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
定期預金	93,830,839	0	93,830,839	0
小 計	93,830,839	0	93,830,839	0
特定資産				
退職給付引当資産	4,443,453	0	4,443,453	0
小 計	4,443,453	0	4,443,453	0
合 計	98,274,292	0	98,274,292	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
その他固定資産			
ソフトウェア	259,200	108,000	151,200
小 計	259,200	108,000	151,200
合 計	259,200	108,000	151,200